

今日から実践! 食品ロス削減

家庭編

「必要な量だけ購入」して
「食べきる」ことが削減のポイントです。

買物

事前に冷蔵庫内などをチェック

- メモ書きや携帯・スマートフォンで撮影した画像が有効

買物は使う分だけ

- 使う・食べられる量を購入しましょう。

手前に陳列されている食品をチョイス

- 家庭での利用予定に照らして期限表示を確認しましょう。



保存

最適な保存場所に

- 保存方法に従って最適な場所に保存

ローリングストック

- 期限の長い食品を奥に、近い食品を手前に

まとめて下処理

- 冷凍・乾燥・塩蔵などでストック



調理

残っている食材から使う

- 「いつか食べる」食品は食品ロス予備軍

食べきれる量を作る

- 体調や健康にも配慮

食材を上手に食べきる

- 定期的に冷蔵庫や収納庫を整理する日を決める

(例:毎月●日はあるものでお好み焼きデー)



ご家庭からの食品ロスを計量し、記録するだけでも気付きが得られます。
まずは一週間、記録してみましょう。記録様式がダウンロードできます。

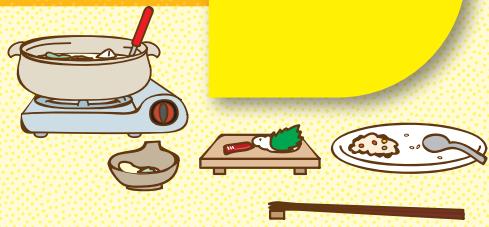


私の食品ロス削減チャレンジ (チャレンジする行動目標を書いてみましょう)

今日から実践! 食品ロス削減

宴会編

食べ残しを減らすため、
“食べきりミッション”を始めよう。



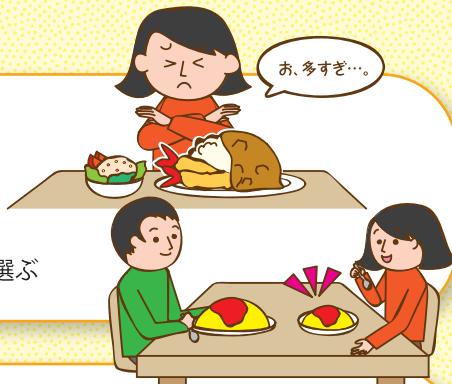
ミッション①
宴会前

参加者の好みや食べきれる量をチェック

▶ 店やメニュー選びに活用する

食べきれる量のメニューをチョイス

▶ ハーフサイズ、少量コースなど、ちょうど良い料理の量を選ぶ



ミッション②
宴会中

コース料理提供時の例：キーワードは さんまる いちまる 30・10

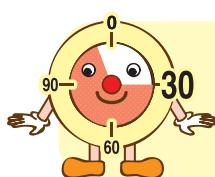


味わいタイム

▶ 乾杯後 30 分間は料理を楽しむ
▶ 料理はできたてを味わう

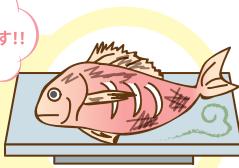


いただきます!!



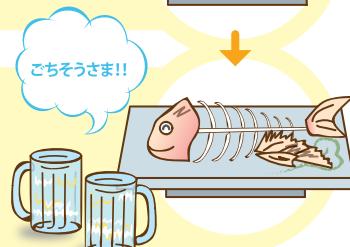
楽しみタイム

▶ 全員で親睦を深める
▶ 料理のことも忘れない



食べきりタイム

▶ お開き前の 10 分間はもう一度料理を楽しむ
▶ 幹事は「食べきり」を呼び掛ける
▶ 大皿料理の残りは小分けにして食べやすくする



ごちそうさま!!

ミッション③
お開き時

おいしい料理とお店に感謝した後、
食べきった仲間とハイタッチ

ミッション
完了!

“食べきりミッション”的実践をお願いします。